

2学期の終業にあたって

数年ぶりに師走の大雪となり、本格的な丹後の冬が到来しましたが、本日、4カ月以上にわたった2学期が終了しました。

今学期に計画しておりました体育祭や修学旅行、キャリアフェスティバルなどの行事をはじめとする様々な教育活動は、徹底した感染防止対策と保護者の皆様のご協力の下、無事成功裏に終えることができました。当初は実施すら危ぶまれていたどの取組も、本校生徒一人ひとりの思いや力を結集することにより大きなうねりへと変化し、多くの成果と教育的効果を生み出せましたこと本当に嬉しく思います。

これらの取組の成功とともに、生徒諸君が様々な場面で見せてくれた地道な努力やパワー、普段着のような優しい気持ちや態度は、久美浜中学校の新たな「自信と誇り」として、来年へ引き継がれていくべき価値のあるものだと思います。

今後に生かしていくためにも、年の締め括りにあたって、生徒の皆さん一人ひとりが、「今年自分が成長したこと」、「さらに見えてきたより高い価値観」をしっかりと見据えて、新たな目標を立てた上で、新しい年を迎えてほしいと思います。

後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、長期にわたるコロナ禍の中、本校生徒を見守り、不安や諦めがちになりそうな子どもたちを励ましてくださったこと、心よりお礼申し上げます。

今年度は公開の機会が少なくはなりましたが、体育祭やキャリアフェスティバル開催の折には多くの皆様にご参観いただきました。また、久美浜中学校PTA、久美浜学園学校運営協議会、久美浜中学校同窓会の皆様方には、心強い応援団として運営を支えていただきました。本当にありがとうございました。

本校生徒及び教職員一同、様々な制限の中、試行錯誤を繰り返し、とにかく「消極的にならず」に、「より濃い内容のものを目指そう」と、ひたすら前進してきた結果、学習面や生活態度、部活動や文化面など、今学期は実に多岐にわたって高い外部評価を戴くこともできました。

来年もさらに充実した教育活動を目指して努力してまいります。どうか変わらぬご理解、御協力をよろしくお願いいたします。

京丹後市立久美浜中学校

校長 藤原 哲也